

地域福祉セミナー

子ども食堂 (居場所)

を考える



平成 30 年 9 月 22 日 (土)

午後 1 時 30 分～4 時 (1 時受付開始)

会 場：赤穂市総合福祉会館 3 階集会室 (赤穂市中広 2 6 7 番地)

参 加 費：無料 (事前に申し込みが必要です)

申し込み：裏面の申込用紙を記入し、FAX またはメールで申し込みください

第 1 部 基調講演

「なんとかする」子どもの貧困

～講師プロフィール～

1969 年東京都生まれ。東京大学法学部卒。

1995 年よりホームレス支援、生活困窮者支援に携わる。2009 年から足掛け 3 年間に閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長などを経て、現在法政大学現代福祉学部教授。

著書に『「なんとかする」子どもの貧困 (角川新書、2017 年 9 月刊)』など多数。

講師

社会活動家
法政大学教授

湯浅 誠 氏



第 2 部 シンポジウム

子ども食堂の現状と課題

赤穂市内で子ども食堂に取り組む 2 名の方に加え、県内で子ども食堂に力を入れて取り組んでおられる団体から実践報告をしていただき、子ども食堂を理解していきます。

実践報告者

岩崎 由美子 氏 (あこう子ども食堂)

氏部 あかね 氏 (普門寺こども食堂)

一般財団法人あかしこども財団

コーディネーター

湯浅 誠 氏

主催：赤穂市社会福祉協議会

後援：赤穂市・赤穂市教育委員会・赤穂市地域活動連絡協議会・関西福祉大学

子ども食堂とは

現在、全国で2,200カ所を超える数の子ども食堂が開設されており、大きな広がりを見せています。

子ども食堂は、「(困難を抱える家庭の) 子どものための食堂」だけでなく、食事をしながら子ども同士で、あるいは地域のさまざまな大人たちと触れ合うことができる交流の場所でもあると考えられています。



「広がり、こども食堂の輪！」全国ツアー実行委員会

同時
開催

～眠っている食品 お持ちください～ 『フードバンクあこう』による **フードドライブ**

お持ちいただきたいもの（例）



（受け取れないもの）

- ・賞味期限を過ぎているもの
- ・袋や箱が開けられているもの

フードドライブとは、賞味期限は切れていないが、食べられずに保管されたままになっている「もったいない食品」を持ち寄り、フードバンクに寄付するチャリティ活動です。

寄付された食品は、市内の子ども食堂や福祉施設など、必要とされている方へ届けます。

少量でも構いませんので、ご協力よろしくお願いします。

地域福祉セミナー参加申込書

参加を希望される方は、下記項目をご記入いただき、FAXまたはメールで申し込みください。

申込締切日：9月14日(金)

	名 前	住 所	電話番号
1			
2			
3			

FAX: 0791-45-2444

✉ ako-shakyo@ako-shakyo.jp

(問合せ) 赤穂市社会福祉協議会 ☎678-0232 赤穂市中広267番地 TEL: 0791-42-1397